

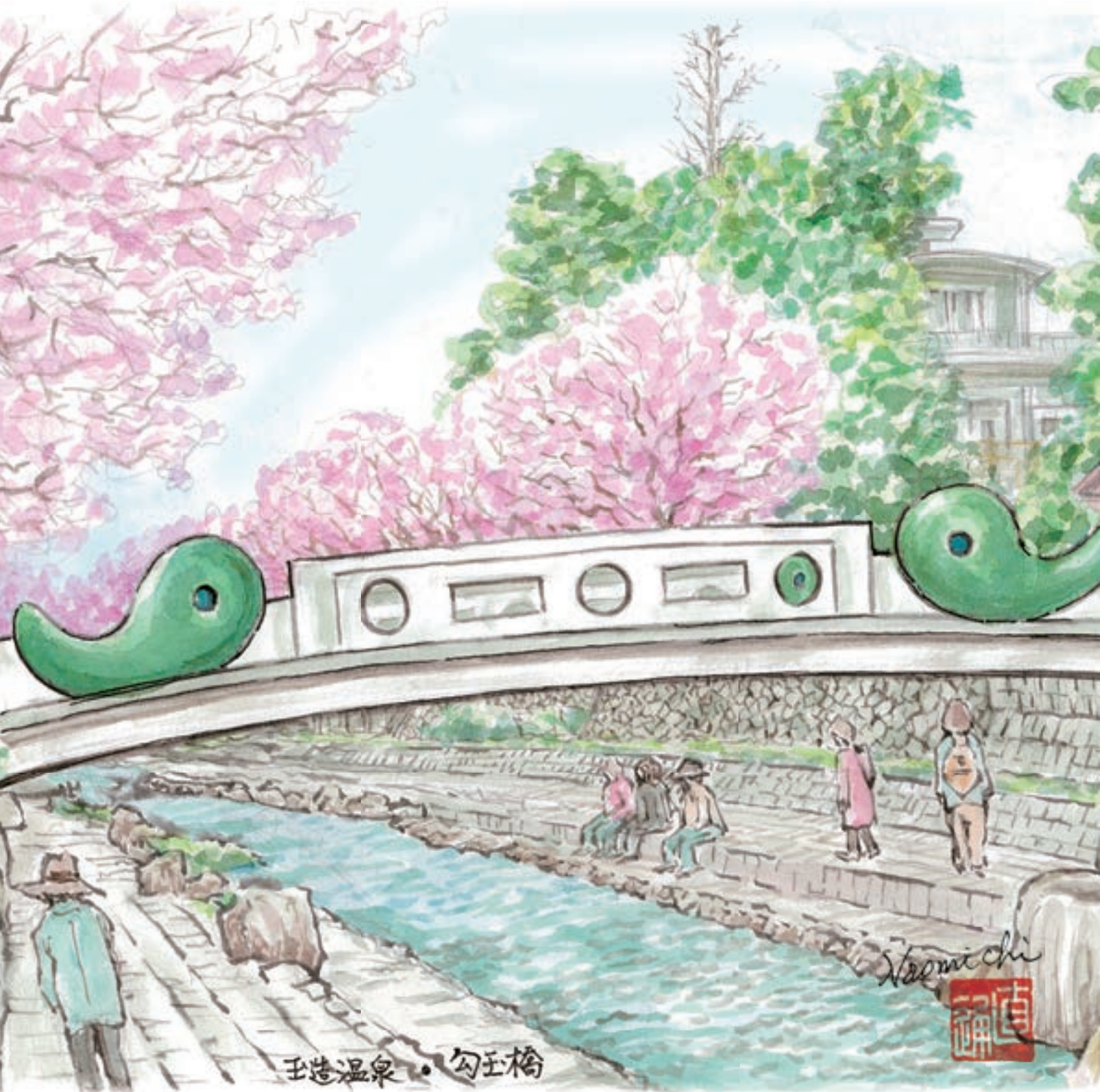
2019

4

April Vol.37

JAしまねびより

今月の特集 島根のいいもの再発見!! 「松江市 ハマボウフウ」 くまびき地区本部



玉造温泉・勾玉橋

島根には誇れる農産品がたくさん!

島根のいいもの 再発見!!

直撃・生産者インタビュー

松江市 ハマボウフウ

4月は、くにびき地区本部。松江市八束町で、ハマボウフウ（浜防風）の生産に取り組む「八束町はまぼうふう生産組合」の安部敏樹組合長ら組合員の皆さんにお話を伺ってきました。



組合の皆さんで切磋琢磨しながら、ここまでたどり着いたとのこと。とても仲の良い皆さんでした。

**ハマボウフウを生産する
きっかけを教えてください。**
大根島（八束町）で農産物
といえば朝鮮人参と牡丹が有
名だと思えますが約40年前、
新たな特産品を作ろうという
ことになりました。朝鮮人参
など薬草や漢方に使われるも



お話を伺った組合の皆さん

のを栽培していたこともあり、当初は組合員で手分けし黄蓮（おうれん）、アマチャヅル、ハマボウフウの3つの漢方の原料となるものを試験栽培しました。その結果、生産に適したものがハマボウフウでした。ハマボウフウは根がこの部分が漢方として使われ栽培をはじめた当初は高価格で取引していましたが、徐々に中国からの輸入品が増え価格が低下。需要も少なくなることから生産をやめる地方もありました。江戸時代からハマボウフウは「八百屋ボウフウ」という名前で八百屋の店頭で高級食材として並んでいました。これをヒントに根っこの部分を販売するのではなく、芽を摘んで料亭や割烹等へ食材として売り込んでみようということになり、芽の部分の生産に切り替えて今日まで続いています。



以前はこの根っこの部分を中心に栽培/出荷。

どのように栽培するのですか？
ハマボウフウの根はゴボウのような長い根・根茎を地中に深くに伸ばします。まず砂地の畑に種をまいて1〜2年かけて根を成長させます。ある程度根が育ったら根ごと掘り起こしてハウスの中に定植。一定の深さを設けた砂地の箱の中に定植すると約1週間で芽が出はじめます。その芽が5〜7cmになったものを手で摘んで収穫します。規格は使う用途に合わせて3つあり、芽の大きさや茎の太さによって選別しパック詰めします。



大根島の砂地の畑が、ハマボウフウの栽培には非常に適している。





多い時で1日2,000本くらい収穫し25本を1パックとして週に2回出荷。米子市や松江市、出雲市の青果市場をはじめ大阪や広島、岡山県などに出荷しています。

苦労することや、こだわっていることなどありますか？

ハウスの中で芽が出はじると2、3日で倍くらい大きくなるので、基本的に毎日芽を摘まなければなりません。露地だと収穫できるのは春の少しの間だけです。ハウスを利用して通年で出荷できる体

制を整え、夏には地下水を鉄パイプに通して地中を冷やし、冬は保温シートをかけ温度調整しています。また病気や虫がつかないようにするための登録農薬がほとんどないため、試行錯誤を重ねて有機の限られたものを使用しています。生産をはじめた当初は葉の色が悪く、青っぽい色しか出ませんでした。温度や電照、肥培管理などたくさん試すことを試し、ようやく葉が綺麗な新緑色で茎は赤い、理想的な品質で栽培できるようになりました。



様々な工夫を繰り返し、良質で安定した生産に。その工夫を惜しみなく皆で共有するというのが、組合のスタイル。

ハマボウフウはどのようにつけて食べるのが美味しいですか？

ハマボウフウの味はシャキシャキとした食感でほんのりとした苦味があり、風味深い香りが出た中に広がります。小さくて若い芽は刺身のツマやお吸い物のお口取りなどに、大きくて大きいものはさつと霜ふりして白和えやゴマ和え、天ぷらなどにして食べると美味しいです。味と香りが扱い



ハマボウフウのさっぱりとした爽快感が楽しめ、クセになるような美味しいラーメンでした。



加工品も手がけ、様々な形でハマボウフウを食してもらう工夫も

やすい食材なのでピクルスにするもよし、炊き込みご飯に加えるなど和・洋・中問わず、幅広い料理にアレンジできます。実際、八束町のラーメン店ではハマボウフウをふんだんにトッピングした「防風ラーメン」があり、珍しいラーメンとして地元をはじめ噂を聞きつけた食通の方が足を運んでいます。また5月から6月にかけて白い花が一斉に付きます。その若い蕾と柔らかい茎・葉を天ぷらにして食べると非常に美味しいです。花芽は他の産地にはないこの地域限定の珍しい食材で、時期に

なるとJAの産直市や道の駅本庄、玉湯町の八百万マーケットなどで限定販売しています。是非一度、食べていただきたい一品です。

今後の抱負や展望を聞かせてください。

ハマボウフウは地元の市場に出荷しているものの、商店やスーパーマーケットには流通していません。大根島が産地であることを周辺地域の方々にはまだまだ知られていないと思います。まずは地元の方に八束町がハマボウフウの生産地であることを知っていただき、将来的には気軽に地元で食べることができ、身近な存在になればと思います。

ハマボウフウ

一口メモ

ハマボウフウは、おもに全国の海岸に面した砂地に自生する多年草。かつては日本全国のどこにでも普通に見られたが、砂地の減少や食用・薬用として乱獲されたことにより、自生している場所が極めて少なくなっている。香り高い高級食材として旅館や料亭などで刺身のツマをはじめ旬の山菜として重宝されている。市場に流通しているものはほとんどが栽培もので生産地はわずか。埼玉や茨城、愛知県などで生産しており、中国地方では八束町がまとまった数を出荷している。同組合ではハマボウフウをもっと広く知ってもらおうとPR活動を継続的に実施。農林水産祭などのイベントにハマボウフウの天ぷらなどを出店、人気を博し、その味を求めて行列が並んでいる。



お話を伺った安部組合長。美味しいものを提供するため、努力と工夫をすることが楽しいと、その醍醐味をお話いただきました。

くにびき地区本部 JAグリーンかわつ



産直へようこそ!!

可成り離れた地域の特産品「JAグリーンかわつ」
 島根県内の産直店舗を「紹介」します。



早朝に収穫された野菜は7時前から持ち込まれる

くにびき地区本部が運営する「JAグリーンかわつ」は、松江市街中心地より北東へ約4kmの郊外に立地し、周辺の住宅地に暮らす人々の食を支える存在として地元で愛されている。

近隣や、遠くは美保関から毎朝届く新鮮な農産物を求め、客足は絶えない。季節の旬の農産物はもちろん、津田カブ・秋鹿ゴボウといった地域の伝統野菜や、美保関から届く生ワカメなどバリエーション豊かな食材が並ぶ。この日も7時前から、早朝に収穫したばかりの野菜などが持ち込まれた。生産者の方々は「自分たちが育てた野菜がお客さんに喜んでもらえたらうれしい」と早朝にもかかわらずにこやかにその日の陳列作業を終える。

店頭では月に2回程度「試食イベント」を開催し、旬の食材を紹介するほか、定番野菜の新しい料理方法の提案などを行っている。地元の醤油店とコラボしたイベントも人気だ。清水雅樹店長は「生産者のため、ひとつでも多くの農産物を手に取ってもらえるようPRを工夫したい」と話す。

これからのおすすめはタケノコ。生産者がある日の朝に掘ってきたタケノコは、市場を經由しないため「新鮮さが全然ちがう」と毎年人気だ。出荷が始まると旬の商品として大々的に陳列する。そのほか、春を感じさせるフキやワラビなども店頭に並ぶ。

JAグリーンかわつでは、産直野菜のほか農産物加工品、花卉、農業資材、店頭精米などを扱っている。



「スーパーに無いものが手に入るのが産直の魅力」と話す清水店長



地元で生産される花卉も人気の商品 (写真はストック)



地元の養鶏場から烏骨鶏など珍しい種類の卵も陳列される

住 所：島根県松江市西川津町659-1
 営業時間：4～9月 8:30～18:30
 10～3月 8:30～18:00
 定休日：第1水曜日（4・5・7・10月は休まず営業）
 年始・3月31日・6月30日・9月30日
 TEL：0852-21-2373



JA 自己改革 実践中

JAグループ島根

JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介



JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

高松和範さんは、松江市東出雲町の中海干拓地で「くにびきキャベツ」を中心に約4haの規模で農業経営を行っています。

高松さんは、農家出身ではありませんが、JAと松江市が新規就農者の育成を目的に行っている「だんだん営農塾」に参加したことを契機に、地元の農業士のもとで2年間、現場経験を積み、平成27年3月に独立し新規就農されました。

平成30年度JAしまね農業振興支援事業によって導入した「乗用管理機」を有効に活用し、作業の効率化や省力化を図り、経営規模の拡大を目指した農業経営を展開されています。

高松さんからは「新規就農時の機械設備等の導入にあたって、本事業を活用できたことは経営の安定化を図るうえで非常にありがたかった」との声をいただきました。

今後は、若き農業のリーダーとして経営の法人化を目指し、地域農業の発展に貢献していきたいと熱い思いを語っていただきました。

松江市 高松 和範さん (33)



一所懸命 青年連盟



平成30年7月豪雨被害に対する要請

自己啓発を図る大会)や視察研修会の開催、JAしまねや島根県との意見交換会を実施しております。また、国会議員への要請活動も行っており、平成31年2月には中四国9県の青年組織として平成30年7月豪雨被害に対する要請書を自民党の野村農林部会長へ提出しております。

今後は、毎月このコーナーにて各地区本部JA青年連盟の活動を紹介します。JA青年連盟の活動にご理解とご協力をお願いいたします。また、加入を希望される方は島根県農協青年組織協議会事務局(山崎)【TEL:0853-25-8142】までご連絡ください。

島根県農協青年組織協議会とは

島根県農協青年組織協議会(平成30年度 会長 小村 伸治)は、農業青年の協同意識を高め、農業をよりどころとした豊かな地域社会を築くことを目的に設立されたJA青年連盟の県組織です。県内11地区本部のうち、10地区本部にJA青年連盟があり、720名の盟友で構成されています。

主な活動としては、JA青年大会(県内盟友が一堂に会し、個人・組織の発表を通じて、組織の活性化・

雲南

半世紀続く組合で若手ヘルパーが奮闘 奥出雲町酪農組合

島根県奥出雲町の酪農家で組織する奥出雲町酪農組合では、高橋牧場で働く船津拓也さん（24）が唯一の酪農ヘルパーとして、組合員の休日確保や労働時間の軽減など“働き方改革”に奮闘しています。

同組合は昭和35年に発足した横田町酪農振興会が前身で、昨年11月に60周年を迎えた歴史ある組合です。現在は8戸の酪農家が約160頭飼育しており、うち4戸がヘルパー事業を利用しています。

船津さんは「通常業務とヘルパーの仕事の合わせると時間と体力的な面で、辞めたい時期もあったが、今はヘルパーに出るときにやりがいを感じる。自然豊かで人情にあふれたこの地元で、できるかぎり続けていきたい」と意気込みを話しました。



牧草を寄せる船津さん

くにびき

くにびき農業法人会定期総会を開催～総会後の研修では軽減税率を学ぶ～

くにびき農業法人会（岸本定朝会長）は2月26日、なにわ一水で「第8回定期総会」を開催しました。

当日は、くにびき管内で組織する17法人の代表者など40名が出席。会の冒頭、岸本会長が「農業情勢は厳しいが、地域農業をより良いものにしていくために、使命感を持って日々活動していこう」と挨拶しました。

その後、農事組合法人林本郷の松浦久年代表理事を議長に選任し、今年度の活動報告や来年度の活動計画と収支計画など、上程された全議案が承認されました。

総会後には税理士資格を持つJA全中JA支援部営農担い手支援課の栗山賢陽職員が「消費税軽減税率導入における課題と影響」と題し、軽減税率をめぐる課題やインボイス制度の導入について解説。栗山職員は「税制は変わっていくもの。どのような対策を早くとるかが重要」と参加者へ呼びかけました。

参加者は「いち早く情報を取り入れ、柔軟な対応をしていきたい」と話しました。



軽減税率について解説する栗山職員

隠岐

公用車へドライブレコーダーを設置

隠岐地区本部は、JA共済連島根県本部が実施している「JA共済地域・農業活性化施策助成制度」を利用し、平成31年3月より当地区本部で使用している公用車全台にドライブレコーダーを設置しました。地域で無くならない犯罪への抑止や交通事故防止に寄与し、また、犯罪や事故が発生した際には警察署等への情報提供をすることにより、迅速な解決が図れることを期待し設置することとしました。

今後とも、職場内で交通安全への啓発を図り、JA職員自ら飲酒運転の撲滅、交通ルールの遵守をして参ります。また、毎年実施している教育機関への反射タスキの贈呈や行政へのカーブミラーの贈呈などを通じて、犯罪や交通事故等が無い、暮らしやすい地域になるよう貢献して参ります。



やすぎ

春の彼岸花市開催

やすぎ地区本部は3月16日から3日間、管内にあるグリーンセンター（農産物直売所）2店舗となかうみ菜館で「彼岸花市」を開催しました。「彼岸花市」は毎年開催している一大イベントで、管内の農家が栽培した色鮮やかな花を中心に新鮮な野菜や果物なども豊富に揃え、連日大勢の買い物客で賑わいました。

各店舗では、定番である菊やしづきをはじめ、ストックやカーネーションなど多くの種類の花木が店先に並び、花を購入された女性は「春の花がたくさんあって、季節を感じていいですね」と話されました。



斐川

大看板で お米の消費拡大PR

斐川地区本部青年連盟は3月8日、米消費拡大をテーマにした大看板(縦2.7メートル、横1.8メートル)を作成しました。昨年の夏に町内の小学生を対象に募集した「農業絵画・ポスターコンクール」に応募された21作品の中から、青年連盟賞を受賞した中部小学校(当時3年生)の松原帆香さんの作品を基に、ベニヤ板3枚を繋ぎ合わせて下書きをし、ペンキで色をつけ忠実に再現しました。今回で17作品目となる大看板は、JAしまね斐川グリーンセンター駐車場入口に設置され、来店する消費者へ訴えかけています。青年連盟の古川敬委員長は「1年間外に設置するので、雨風に倒れないよう補強もしっかり行った。看板を見てもらうことで、一人でも多くの方が斐川町産の米の消費拡大に関心を持ってもらえる」と期待を込めました。



隠岐
どうぜん

産直部会が視察研修

3月13日から15日にかけて「隠岐どうぜん地区本部産直部会先進地視察研修」を行いました。出雲地区本部では、本店販売戦略室の須山室長からラピタ本店農産物直売所の取組み、売れ筋商品、コンパニオンプランツ、商品の包装の仕方などを学んだ後、ラピタ本店農産物直売所を視察し、実際に商品を見て触れて、規格・鮮度・包装等を確認しました。雲南地区本部では高橋指導員から、春まき野菜の栽培講習会で種まきから収穫までの各ポイントの指導を受けました。やすぎ地区本部の「なかうみ菜彩館」では稲田店長、山根課長から直売所の今までの取組みや今後の課題を学び、直売所で新鮮な野菜、果物などを実際に購入しました。当産直部会も、新鮮で安全な野菜を提供できるよう、栽培履歴書の記入、適正な農薬・肥料の使用を守り、より多くの商品を組合員・地域住民の皆様に提供できるよう頑張ります。



石見銀山

JA女子大学、 「菜根館」卒業式

石見銀山地区本部が開講するJA女子大学シニア講座「菜根館」は、3月6日と8日に地区本部で「卒業式」を開きました。

卒業式では、卒業証書が手渡され、全講座に出席した受講者には皆勤賞が贈られました。

山崎辰次本部長は「今後も地域のリーダーとして活躍頂くとともに、JAの事業に対し協力をお願いしたい」と話しました。

卒業式終了後、JAしまね石見銀山女性部農産加工所旬彩工房「きれんげ」から2名の講師を迎え、大田市の伝統料理「箱寿司」と「うどん豆腐」の作り方を学びました。



菜根館卒業式での集合写真

出雲

「准組合員の集い」管内8会場で開催 四絡支店はジャンボ巻き寿司で交流

JAしまね四絡支店は3月17日、四絡コミュニティセンターで准組合員を対象とした交流会「准組合員の集い」を開きました。親子での参加も含め、約30人が参加。JAの事業や地域貢献への取り組みを紹介するDVDを上映したほか、交流イベントとしてフィットネスフラグダンス教室とジャンボ巻き寿司作りを行いました。

JAを取り巻く環境、JA自己改革への取り組みについて話した出雲地区本部の福島隆理事は「環境が変化する中、JAもチャレンジ、改革をしていかなければならない。ご理解、ご協力をお願いします」と呼びかけました。

「准組合員の集い」は、JAが「地域農業の応援団」と位置付ける准組合員の皆さまへの情報発信と意見交換を目的に昨年からは開催しています。今年は3月10～28日にかけて管内8会場で開きました。



完成したジャンボ巻き寿司を掲げる参加者ら

西いわみ

JAしまね西いわみ女性部が春のおやつサービスを実施しました

JAしまね西いわみ女性部（部長和田悦子）は3月6日から20日までの間、益田市、津和野町、吉賀町の福祉施設へおやつを届けるサービスを行いました。このサービスは地域貢献活動の一環として毎年春と秋に実施しており、今年が23回目です。

春を感じさせるおやつとして選んだ「さくらもち」を、地域ごとの調理場で手作りし、同サービスを希望する管内の福祉施設37箇所に合計1,600個を届けました。

おやつを受け取った施設関係者の一人は「利用者の皆さんも楽しみにしていたおやつを届けていただけてうれしい」と喜びました。

JAしまね西いわみ女性部では、今後もこのサービスを続けていく予定です。



島根
おおち

矢上高校へ繁殖和牛贈呈

島根おおち地区本部は、邑南町、島根県西部農林振興センター、島根県立矢上高等学校の4者により、地域を担う畜産人の育成と地域振興を目的に、「石見和牛プロジェクト」を創設し、その一環として矢上高校へ繁殖和牛を贈呈しました。3月18日には邑南町役場で4者による調印式が行われ、続いて矢上高校第2農場にて繁殖和牛の贈呈式を行いました。贈呈式では、日高本部長より10月に分娩予定の黒毛和牛の雌牛「みつひら号」（4才）が古居校長へ贈られ、古居校長が「島根県を代表する血統の繁殖和牛を寄贈いただいたことにより、一段と実習に力が入ります。より高い知識と技術の習得を目指し、地域の畜産振興に少しでも役立ちたい」と感謝の意を述べられたほか、生徒を代表して産業技術科2年生の寺本進太郎さんが挨拶し、これからの実習に期待を込めました。日高本部長は「産業技術科を持つ矢上高校とJAの結びつきを深めるために何かないかと、今回の繁殖和牛の贈呈に至りました。多くの方が畜産関係担い手への道を進まれることを望みます」と地域の活性化および管内農業振興への願いを込めました。矢上高校は、2022年に鹿児島県で開催される全国共進会への出品を目指します。



本店

国宝松江城リレーマラソン JAブース盛況！

3月24日に松江城で開催された「第1回国宝松江城リレーマラソン」へJAブースを出店し、島根県産のイチゴ、はと麦茶、干し柿を販売しました。

初開催となった今大会には、県内外から1,000人を超えるランナーがエントリー。仲間うちや家族でチームを組み、松江城敷地内の特設コースをタスキをつなぎながら25周（総距離約42km）を走り抜けました。

スタートの前後はあいにくの雨模様でしたが、天気も回復し日差しが差し込むと、メイン会場に設置したJAブースには多くのランナーや応援の方々がお越しになりました。待機中のランナーへの差し入れとして、また大会終了後はお土産として島根県の特産品が大活躍(?)したようです。

大会の開催にあたり、上位賞をはじめ各賞への副賞として、JAしまねより「島根県産つや姫160kg」を提供しています。ブースと併せて島根県の特産品をPRすることができました。



いわみ
中央

職員が国民体育大会に出場しました

いわみ中央地区本部の伊藤職員が、国民体育大会冬季大会「イランカラプテくしろさっぽろ国体」に出場しました。1972年の札幌オリンピックの会場にもなった札幌市にあるテネスキュー場で行われ、伊藤職員はアルペンスキー、ジャイアントスラローム競技の成年男子A（19歳以上26歳以下）に出場し、予選を勝ち上がった全国の選手たちと競い合いました。急な斜面で雪面も固いアイスバーンという難しいコースでしたが、無事完走しました。伊藤職員は「とてもいい経験ができ、たくさんの応援・支援本当にありがとうございました。成績は昨年より少し良かったのですが、いい結果とは言えないので引き続き練習していきます。来年も本戦出場できるよう頑張ります！」と来年に向け意気込みを話しました。

恵まれた環境とは言えない中での健闘する伊藤職員を、地区本部はこれからも応援していきます。



タテのカギ

- ① プロではありません
- ③ アグネス・チャンのデビュー曲は『——の花』
- ⑦ 掘端などでゆらゆらと枝を揺らす木
- ⑧ ラッコやカワウソはこの仲間
- ⑨ 3月はマーチ、4月はエイプリル。5月は？
- ⑩ 歩き過ぎると棒になるかも
- ⑬ 定年——を迎え、第二の人生をスタートさせた
- ⑮ 土地を売買するときの値段
- ⑯ 液体から固体をこし取ること
- ⑰ 大さじの1/3の容量です
- ⑱ 晩ご飯のことです
- ㉑ 農協、取説、メアド、合コンなど
- ㉒ ——は金なり

ヨコのカギ

- ① カキツバタやハナショウブに似た花が咲きます
- ② 包丁の刃を受け止めます
- ④ 他人には教えないでね
- ⑤ 歯のある履物
- ⑥ うどんや牛丼に掛ける調味料
- ⑩ ボールを使った曲芸がうまい海獣
- ⑫ 漢字では無花果と書く果物
- ⑬ 素人ではありません
- ⑭ はたきで取り除く物
- ⑰ 大地真央や天海祐希は宝塚——団の元トップスター
- ⑲ これごと食べられる豆もあります

二重マスの文字を A～E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	7	9		14	18	21
2			11		19	
			12	15		
3		10				
4	8				20	
5			13	16		22
6				17		

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒685-0016 隠岐郡隠岐の島町城北町151
JAしまね 隠岐地区本部 「クイズ」係
2019年5月7日（火）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆ 「モクレン」



・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはありません。

けんこうさんぽ 健康散歩

五月病を予防しよう

JA島根厚生連

4月になり、新年度が始まりました。環境が変わって頑張ろうと思っている方も、ゴールデンウィークを過ぎてひと段落する頃から「なんとなくやる気がでない」「気分が落ち込む」など、「五月病」の症状が出る場合があります。新年度の環境の変化とそれに伴う仕事の忙しさ、そしてこれから迎える大型連休で、心も体もその変化についていけず、誰にでも五月病が発症する可能性があります。特に今年のゴールデンウィークは10連休ということで騒がれています。例年と違う5月を迎える前に、その予防方法をおさえておきましょう。

○ストレスを溜めないようにする。

新年度になると、環境や人間関係が変化します。そこで、人は無意識のうちに適応するための努力をしています。「無意識に」少しずつ体や心に負荷がかかっている可能性があるため、「おかしいな…」と感じれば早めにストレスを解消するようにしましょう。悩みを友人や家族に話す、趣味やスポーツに打ち込むなどの方法で気分転換をしながらストレスを解消していきましょう。



○ゴールデンウィークの過ごし方（休日の過ごし方）に気をつける。

休日になると、夜更かしをしたり、朝遅い時間まで寝てしまったりと、生活リズムが変わってしまう方も多いかと思えます。しかし、生活リズムの乱れは心身ともに様々な不調をきたします。もちろんリラックスして過ごすことは大切ですが、生活リズムは崩さないよう心がけてみましょう。

春は変化の多い時期です。しかし、忙しいことだけでなく、楽しいこともたくさんあります。心身ともに健康に過ごすために、今のうちから少しずつ意識して過ごしてみられるとよいかもしれません。



営農技術情報

4月に入り、水稻の種まきも本格的に始まってきました。

今回は、毎年発生が懸念されるカメムシ類、特にイネクロカメムシ（ゲントク）の防除と田植え時に使用する箱剤についてご説明します。

隠岐地域では、イネクロカメムシは県内他地域よりも毎年多くみられる傾向があります。ここ3～4年隠岐（島後・島前）で発生が多く見られていますが、他の地域ではあまり発生していないと聞いています。

隠岐では、6月頃から本田に飛来し加害が始まります。ほとんどの水田では箱剤（「Dr. オリゼスタークル箱粒剤」か「デジタルコラトップアクタラ箱粒剤」）を使っていますが、残効が弱まるのに比例して増え、加害されていきます。特に越冬成虫による生育前期の被害が大きいのので、発生が多く見られたら早めに「スタークル粒剤」や「スタークル豆つぶ」による防除をお勧めします。これまで、他の箱剤も含め試験をしてきましたが、多発時に箱剤で防ぐことは現状では難しいと考えております。

隠岐地区本部で扱っている箱剤は病害虫に効果がありますが、白葉枯病は「Dr. オリゼスタークル箱粒剤」しか登録がないので、過去に白葉枯病が発生したところではこちらをご使用下さい。

どちらも、移植時（適用病害虫によっては移植前も可）苗箱1箱当たり50g（JAで購入した場合計量カップが付いています）を均一に散布し、苗の上半分を払い苗にひっかかっている薬剤を培土の上に落とし、上からジョロなどで灌水し培土に落ち着かせてから田植えをします。また、Dr. オリゼスタークル箱粒剤は上記のイネクロカメムシ対策で説明した「スタークル」の成分を含んでいます。箱剤でDr. オリゼスタークル箱粒剤を使用し、イネクロカメムシ対策でスタークル粒剤や豆つぶを散布した場合は、スタークルを2回使用したことになります。スタークル（含まれる有効成分はジノテフラン）は3回以内の使用となっているので、その後の防除にはご注意下さい。



「ていることがうれしい。」と話していました。



（報告／経済課）

隠岐の島町五箇地区で主に水稻農業を経営する藤田一志さんは、地域の活性化を目的にボランテニアで約10年前から地域の川土手やあぜ道に西洋スイセンを植え始め、今では約2万株の鮮やかな黄色い花を咲かせるまでになっていて、地元では「スイセンロード」と呼ばれています。今年からは、3月15日頃から咲き始め、4月の中ごろまで見る人を魅了していました。この活動は、地元住民や島内各所にも広がりを見せていて、島のあちこちから植えられています。藤田一志さんは、「自己満足のために始めた活動が地域の人達や訪れた人達が楽しんでくれたらうれしい。」と話していました。

管内農業者の地域貢献活動をご紹介します

営農NEWS

隠岐島後地域農作業賃耕協議会標準農作業料金及び加工料金表

平成31年4月1日から適用

作業種目		単 位	標準賃金	備 考
耕起 代掻	荒 起 し	10a	7,000円	すき起こしは1,000円割り増しとする。 代掻きはディスクハロー
	ロータリー(荒代)	10a	8,000円	
	代 掻 き	10a	6,000円	
	耕 起 ~ 代 掻	10a	20,000円	
育苗	発 芽 苗	1箱	600円	種籾持込委託者の場合は100円割引とする。
	硬 化 苗	1箱	1,100円	
田植	一 般	10a	8,000円	機械植えで、苗、肥料、角植え、補植は委託者
	側 条	10a	8,500円	
稲刈	バ イ ン ダ ー	10a	10,000円	ひも、角刈り含む。
	コ ン バ イ ン	10a	21,000円	運搬含む。
脱穀	脱 穀	10a	8,000円	ハダ乾燥 補助者は委託者
	生 脱 穀	1斗	200円	
	生 脱 穀	10a	12,000円	
乾燥	乾 燥 から 玄 米	玄米30kg	800円	水分18%未満
		玄米30kg	1,000円	水分18%~25%未満
		玄米30kg	1,150円	水分25%以上
	も み 乾 燥	もみ25kg	350円	水分18%未満
		もみ25kg	550円	水分18%~25%未満
		もみ25kg	700円	水分25%以上
防 除	10a	2,300円		
無 人 ヘ リ 防 除	10a	3,600円	無人ヘリコプター(農薬込み)	
加工 料金	も み す り	30kg	560円	
	色 彩 選 別	30kg	300円	色彩選別のみ(ラインで通す場合は200円)
	精 米	30kg	660円	
	製 粉	30kg	5,500円	
畑地ロータリー	10a	10,000円	普通畑、転作田	
そば刈り	10a	10,000円	乾燥1kg 40円	
草刈り	1時間	1,500円	機械・燃料費込み	
畦塗	1m	60円	機械作業	
農 作 業 労 賃	1日(8時間)		7,000円	一般作業
			10,000円	オペレーター

※この料金表は指標ですので、詳細は委託者と受託者で協議の上決定してください。

※この料金表には消費税は含まれていません。

※30kg=2斗(1斗の場合は15kgなので標準賃金÷2)

※表中の下線は、今回変更となった部分となります。

農機センター繁忙期対応について

隠岐地区本部 農機センターでは繁忙期の対応として、**4月29日月~5月31日金**の間、すべての土曜・日曜・祝祭日を営業いたしますのでご利用ください。なお、営業時間は、平常どおり**8時30分~17時00分**となります。

お問い合わせ先 ▶▶ JALまね隠岐地区本部 経済部農機課 TEL08512-2-1265

連休期間中の経済課営業について

4月27日土~5月6日月の期間の肥料、農薬等の販売につきましては、下記営業予定表のとおり営業いたしますので、ご利用いただきますようご案内申し上げます。なお、各支店・店においては営業いたしませんので、ご了承ください。

【営業予定表】

月 日	4月27日(土)	4月28日(日)	4月29日(月)	4月30日(火)	5月1日(水)	5月2日(木)	5月3日(金)	5月4日(土)	5月5日(日)
営業時間	8:30~ 12:00	終日閉店	8:30~ 12:00	終日閉店	終日閉店	8:30~ 12:00	8:30~ 12:00	終日閉店	8:30~ 12:00

※経済課(隠岐の島町城北町151番地)のみの営業となりますので、各支店・店においては営業していません。

お問い合わせ先 ▶▶ JALまね隠岐地区本部 経済部経済課 TEL08512-2-1133

年金友の会 五箇支部活動を実施



3月23日(土)、「年金友の会 五箇支部」は、五箇支店管内のJA年金受給者を対象に支部活動を実施し、8名の方にご参加いただきました。今回の活動は、普段は見る機会が少ない地元企業の取り組みを知ることと会員同士の親睦を深めることを目的として実施しました。地元企業の見学は、隠岐酒造を訪問し、施設内見学と酒が出来る工程などを説明していただきました。その後場所を移し、昼食をとりながら会員同士の親睦を深めることも出来ました。

年金友の会では、西郷支部、都万支部、五箇支部、中村支部があり、隔年で支部ごとの活動と全体での活動を行っています。平成31年度は全体での活動を行う予定としており、日程および内容が決まりましたら、年金友の会会員の方にご案内しますので、会員の皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

また、年金友の会では、引き続き地域の皆様が満足いただける様、活動をして参りますので、JAでの年金受給につきましては今後ともよろしくお願いたします。



(報告/企画総務課)



JALしまね

年金指定替え キャンペーン

キャンペーン期間：2019年4月1日-12月30日

期間中に年金受取口座をJAしまねへ変更いただいた方へいずれかプレゼント

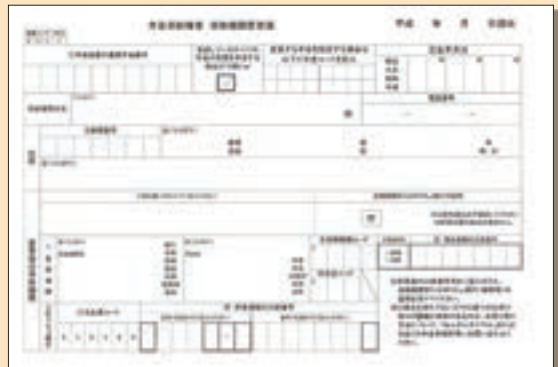


お受取先をJAしまねに変更するには！

国民年金・厚生年金・共済年金の変更は

「年金受給権者受取機関変更届」

にご記入いただくだけで、とても簡単です。(基金等、様式が異なるものがあります。)現在お受取りの金融機関への連絡等は必要ございません。



※今後予告なく、キャンペーン期間・内容を変更する場合があります。

島根県農業協同組合（JAしまね）では、下記のとおり職員を募集します。

- ◆募集区分 本店採用・地区本部採用
- ◆応募資格 ①平成32年3月大学院・大学・短大・高専・専修学校卒業見込みの方
②大学院・大学・短大・高専・専修学校を卒業して3年以内の方
50名程度（隠岐地区本部採用予定者数 若干名）
- ◆採用予定者数
- ◆職種 正職員
- ◆応募受付期間 平成31年4月1日（月）～5月10日（金）期間内必着
- ◆応募書類 ①自筆履歴書（写真貼付・JA専用様式）
②卒業見込証明書または卒業証書
③学業成績証明書
④受験票添付用写真 1枚（タテ4cm ヨコ3cm 6ヶ月以内撮影）
※履歴書に添付した写真とは別にもう一枚写真が必要です。
※申込に際しての提出書類はお返し致しません。
- ◆書類提出先 島根県農業協同組合 本店人事教育部 人事課
（〒690-0887 島根県松江市殿町19番地1）
郵送または持参。封筒の表に朱書きで「職員採用選考書類」と記入。
- ◆選考方法 ①第一次試験 筆記試験（基礎能力試験・適正検査・論文）
面接試験
②第二次試験 面接試験
- ◆採用試験日 ①第一次選考 2019年6月7日（金）
②第二次選考 一次合格者に別途通知
- ◆採用試験場所 ①第一次選考「ラピタウエディングパレス」3階 鳳凰の間
（〒693-8587 島根県出雲市今市町87番地）
②第二次選考 一次合格者に別途通知
- ◆初任給 正職員 168,000円～172,000円（大卒） 156,000円（短大・高専・専修卒）
- ◆休日休暇 週休2日制（第3土曜AM勤務）年間休日日数（115日／2018年度実績）
年次有給休暇、慶弔休暇、産前産後休暇、育児休業、配偶者出産休暇、
介護休暇、介護休業、看護休暇
- ◆勤務時間 8：30～17：00（実働7時間30分+休憩時間1時間）
- ◆お知らせ 採用形態として本店採用・地区本部採用の2種類があります。
本店採用：本店を含む県下全域（転居を伴う配置を含む）の事業所への
配属となります。
地区本部採用：県内を11の担当区域に分割する地区本部のなかで、勤務を
希望する地区本部区域内への配属となります。
- ◆問い合わせ先 島根県農業協同組合 隠岐地区本部 企画総務課
TEL：08512-2-1131

【個人情報の取扱いについて】

ご提出いただいた個人情報については、島根県農業協同組合職員採用目的にのみ使用し、漏洩、滅失、毀損の防止等、安全管理のために必要な措置を適切に行います。

お便りコーナー

読者の皆様のご意見・ご感想
をご紹介します！

・毎回、頭の体操にとクロスワードは解くけど、半年近くハガキは出していません。久しぶりにハガキを出しました。お便りコーナーも人数が増えているので、楽しみに読んでいます。（有木・Mさん）
・3月号「うれしび記事」のイチゴのパパロアは美味しそうですね。島根にもおいしいイチゴがあるので作ってみたいと思います！（下西・Kさん）

・昔、山奥で栽培されていたワサビが流れて里の谷川沿いに自生したものを「葉わさび漬け」にして、酒・ビールのつまみで楽しんでいました。（上西・Hさん）
・JAしまねと洋服の青山・はるやまとの関係は嬉しいです。さすがですね。（上西・Fさん）

・毎月号、全頁を読んでいて、いろいろ参考にさせて頂いており感謝です。農業関連の県内・島内の現況を知ることが出来ます。（布施・Aさん）
・3月号で「松江市葉ワサビ」の記事を興味深く読ませて頂きました。（東郷・Kさん）

・健康散歩を見て勉強になりました。季節の変わり目に、毎年3月～4月にかけて目まいがしたり、頭痛があります。クロスワードパズル、毎月楽しみにしています。（久見・Yさん）

たくさんのお便りお待ちしております

新鮮な味がたくさん取れる サヤエンドウ

あなたもチャレンジ! 家庭菜園

板木技術士事務所 ● 板木利隆

栽培管理が楽で失敗も少ないサヤエンドウ。店頭では得られない新鮮さが魅力。家庭菜園にはぜひ取り入れた野菜です。

カロテン含有量が多く、分類は緑黄色野菜。ビタミンC、食物繊維も豊富。使い道はサラダや汁の実、煮物にと広く、飽きずに重宝します。

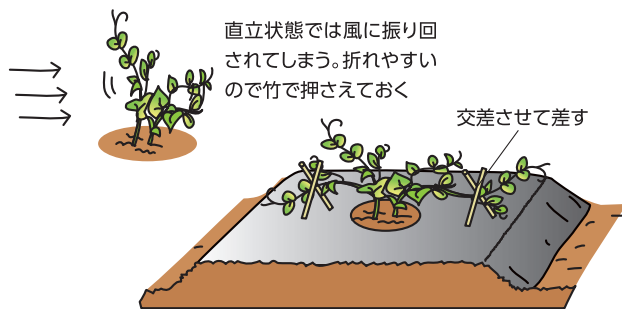
育て方のポイントを列挙すると次の通りです。

- (1) 連作畑を避ける
- (2) まきどきを誤らない
- (3) 冬に株が風で振り回されるのを防ぐ
- (4) 伸び出したつるがよく絡み付くようしっかりした支柱を立てる

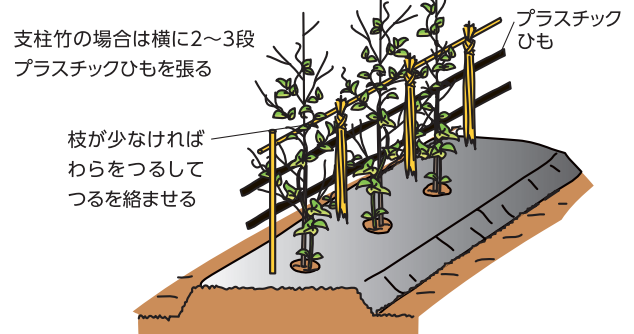
サヤエンドウは野菜の中でも特に連作を嫌う性質があります。4~5年はエンドウを作ったことのない畑を選びます。

種まきの適期は10月20日前後を目安とします。寒い地域で早まきすると、大きく育ってから厳しい寒さに遭うことになるため、寒害を受けやすくなります。種袋の説明と地域の慣行をよく調べて決めます。

サヤエンドウは茎葉が柔らかく、越冬中に株が風に振り回され、茎が折れたり枯死したりしやすいので、草丈が15~20cmに伸びたら短い支柱を交差させて立て、株を固定したり、畝に沿って稲わらを半折りにし下方を土に埋め、簡易の風よけを作ったり、べた掛け資材で覆ったりして寒風から守ってやります。



生育盛期の姿



越冬後草丈が20~25cmぐらいになる頃には巻きひげも出るので早めに支柱を立て、これに絡ませるよう、つるを誘引してやりましょう。

支柱材としては、細枝がたくさんつくササや、小枝がよく付いた木の枝が最適ですが、入手できない場合は木くいに横竹を渡し、所々に細わらをつるす方法、それらがなければ果菜用の支柱材を立て、横に3段ほどプラスチックひもを渡したり、キュウリの誘引ネット（網目15cm）を取り付けるなど、いろいろ工夫してみましょう。

肥料分は多くは必要ないので、前作に野菜を育てた畑なら、越冬前に畝に沿って軽く溝を作り、1株当たり化成肥料大さじ2杯ぐらい、本支柱を立てた後に、畝の反対側に同量を施し、土を盛り上げて畝を形作る程度で足りるでしょう。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

理事会情報 (2月27日開催)

【協議事項】

- ① J Aしまね農業振興支援事業要項・平成31年度要領の設定について
- ② 大口貸出金の承認について
- ③ 組合と理事との取引（契約）の承認について
- ④ 平成30年度 J A 全国監査機構決算監査期中改善指示書に対する回答について
- ⑤ リスク管理基本方針の一部改正について
- ⑥ 会計監査人候補者の決定および今後のスケジュールについて
- ⑦ 信用事業の事業譲渡・代理店方式について

- ⑧ 農林中央金庫への後配出資増資の引受けについて
- ⑨ 平成30年度3月末決算見込みについて
- ⑩ 平成31年3月本店機構改革に伴う職制規程の改正について
- ⑪ 平成31年4月1日付け機構改革の実施について
- ⑫ ワークフローシステム導入による稟議書の電子決裁化について
- ⑬ 平成31年度地域貢献・地域活性化支援事業について
- ⑭ 退任理事に対する退職慰労金の支給について
- ⑮ 内部監査規程の一部改正について
- ⑯ 平成31年度内部監査計画について

(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

おさいふカードのポイント付与基準 変更のお知らせ



2019年4月1日より、下記のとおり付与基準が変更となりました。
今後とも、おさいふカードをご利用いただきますようお願い申し上げます。

追加事項

- 農青連にご加入された方 ……………新規加入で付与
- 国債をお取引された方 ……………残高に応じ付与
- 投資信託をお取引された方 ……………取得価額に応じ付与
- 農業者・女性部健診を受診された方 ……………受診で付与



部門	付与対象	付与の サイクル	付与の タイミング	付与単位	付与ポイント	
					組合員	組合員外
農青連加入	新規加入	年1回	2月末	1盟友	300	200
国債	2月末残高	年1回	3月末	10万円	5	2.5
投資信託	2月末保有分の取得価額					
農業者・女性部健診	受診	随時	翌々月末	1回	70	70

2019年3月31日で、ラピタ来店ポイントを終了させていただきます。長年のご利用誠にありがとうございました。
なお、お買物でのポイント付与やポイントを使用してお支払いについては、引き続き、ご利用いただけます。

「定期性貯金期日のご案内」 発送終了のお知らせ

平素はJALしまねをご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、このたび当JALでは、定期性貯金のお取引をいただいているお客さまに発送しております下記のご案内状につきまして、誠に勝手ながら、2019年10月31日作成分をもちまして、発送を終了させていただきます。

ご案内状でお知らせしている満期日などにつきましては、お手元の通帳、証書などでご確認いただけますよう、お願い申し上げます。

今後もお客さまにご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

【発送を終了するご案内状 〈定期性貯金期日のご案内〉】

- 対象商品** 定期貯金、積立式定期貯金、譲渡性貯金
- 内容** 満期日、中間利払日などのご契約内容
- 作成時期** 原則として満期日、中間利払日の2か月前の月末



※発送を継続する先

- 法人・団体のお客さま
- 課税区分がマル優の口座をお持ちのお客さま

©ちよリス

手まりずし



●材料 (約30個分)

酢飯

炊きたてのご飯…… (2合分)
米酢…………… 大さじ4と1/2
砂糖…………… 大さじ3
塩…………… 小さじ1と1/2

具材

マグロ、タイ、サーモン (刺し身用)…… 各3切れずつ
エビ (生食用) …… 3匹
イカ (刺し身用) …… 適量
キュウリの薄切り…… 15枚
錦糸卵…………… 卵1/2個分
魚肉ソーセージ、大葉、イクラ、塩ゆでグリーンピース …… 各適量



●作り方

- ①酢飯を作る。小鍋に米酢、砂糖、塩を入れて火にかけ、沸騰直前で火を止める。ご飯に入れて混ぜ合わせる
- ②①を約20gずつラップにのせて軽く丸める
- ③別のラップを用意して、寿司ネタ、酢飯の順にのせてもう一度包みなおして形を整える。
- ④作った手まりずしを器に盛り、イクラやグリーンピース、残った錦糸卵で飾りつける

簡単にできるので豪華に見えます。お祝いなどに作ってみてください。寿司ネタは好みでいろいろ楽しんでみてください。生ハム、ローストビーフなどでもOK、ラップでごはんを強く握るとごはんが固くなるので軽くまるめましょう。

たけのこの中華スープ



●材料 (4人分)

うずらの卵…………… 8個	塩…………… 少々
水煮したたけのこ…………… 1/4本	しょうゆ…………… 小さじ1と1/2
塩わかめ…………… 15g	酒…………… 大さじ1
鶏もも肉…………… 1/3枚	こしょう…………… 少々
水…………… 600cc	ごま油…………… 小さじ1
ガラスープ…………… 小さじ2	

●作り方

- ①たけのこはうすいくし形に切る
- ②塩わかめは洗い塩を落とし一口大に切る
- ③鶏もも肉は1cm角に切る
- ④水にガラスープを入れ火にかける
- ⑤煮立ったらたけのこ、鶏肉を入れる
- ⑥鶏肉に火がとおったらうずらの卵、わかめを入れる
- ⑦しょうゆ、酒、塩、こしょうを入れる
- ⑧ごま油を入れる



たけのこのシャキシャキ食感がおいしい中華スープです。旬の相性のいいわかめを入れています。鶏肉のコクとうずらの卵の甘味が口の中で広がる、あっさり味のスープです。

表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は玉造温泉街にある勾玉橋と桜です。玉湯川沿いには温泉街から下流にかけてたくさんの桜が植えられ、春のお花見シーズンには大勢の見物客でにぎわいます。周辺には足湯やカフェなど人気のスポットも多く、桜鑑賞とあわせて散策が楽しめます。

編集後記

今月号から新しい企画の掲載が始まります。島根の青年農業者の様々な取り組みを紹介する「一所懸命 青年連盟」。旬の農産物や地域の特産品に出会える、島根県内の産直店舗を紹介する「産直へようこそ!」。年度も変わり、リニューアルした「JALしまねびより」をどうぞご覧ください。(和)

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

